

工事名：山田低区配水場配水池築造工事

質問	回答
<p>現場までの公道の幅員が狭く、資機材(ステンレス製仮配水池等)の運搬を安全に行えないと思われる道路がありますが、どのようにお考えでしょうか。</p>	<p>現場までの道路幅員は2.8m以上あり、急激な曲がりのない道路であるため、運搬は可能と考えております。</p>
<p>ステンレス製配水池について納入業者より見積を入手しておりますが、積算価格との乖離があるか不明なため資材単価及び施工費の公表をお願いいたします。</p>	<p>資材単価については、公表済みの単価等を使用しております。            施工費については、当該工事の積算に用いるため積算担当課が独自の調査に基づき定めたものであり、契約上の内容、市場の取引契約を拘束するおそれがあることから、公表する必要はないと考えております。</p>
<p>ステンレス製仮配水池8基について納入業者より見積を入手しておりますが、積算価格との乖離があるか不明なため賃借料の公表をお願いいたします。</p>	<p>賃借料については、当該工事の積算に用いるため積算担当課が独自の調査に基づき定めたものであり、契約上の内容、市場の取引契約を拘束するおそれがあることから、公表する必要はないと考えております。</p>
<p>ステンレス製仮配水池8基を配水場出入口より奥の借地田まで搬入する場合、通路幅がないと思われるのですがどのようにお考えでしょうか。</p>	<p>既存の柵を撤去し、鉄板を敷く等で対応可能と考えておりますが、施工計画において仮設配水池の設置が難しい場合には受注者と協議します。</p>
<p>本工事の完成期限は令和元年12月13日となっておりますが、別途工事の都合等により工期が遅れる場合、除雪費の発生及び現場管理経費等が嵩みますがどのようにお考えでしょうか。</p>	<p>他工事の影響を含めた工期を設定しておりますが、予見できない事象が発生した場合には受注者と協議します。</p>
<p>仮設タンクのF-1仮設管は土囲工の影響範囲であるか、影響がある場合は機械掘削時及び基礎砕石工時に干渉しないか不明なためご回答願います。</p>	<p>仮設タンクのF-1仮設管は一部土囲工の基礎砕石の下部に埋設されることとなるため、仮設管撤去後に土囲工を行う、又は、場内配管工事施工者と協議を行い、干渉しない位置に配置する等で対応していただきたいと考えております。</p>